

## WG4 JGS1435 電気式コーン貫入試験方法

No.	意見内容	意見への対応
1	「1 適用範囲」において、「注記 2022年に発行されたISO規格ISO/FDIS 22476-1では」とあるが、現在は、FDISでなく、正式にPublishされているようなので、内容に変更がないことを確認して「ISO 22476-1:2022」としてはどうか。	ご指摘の通り修正します。
2	「3.1.9 フリクションカッター」とあるが、和製英語と思われるため、英語で一般的な「フリクションレデューサ」とするか、併記すべきではないか。	フリクションカッターが一般的な用語であることから、変更すると市場の混乱を招く恐れもあると考え、公示案のままとします。
3	「4.5 フィルター」において、「土粒子によって目詰まりするような素材のフィルターの使用は避ける」とあるが、「目詰まりしない素材のフィルター」は実現困難であるため、「土粒子によって目詰まりしやすい素材のフィルターの使用は避ける」あるいは、「対象地盤の土粒子に応じた素材のフィルターを選択する」などとすべきではないか。	原則は目詰まりしないことが前提なので、公示案のままとします。
4	「附属書D」において「真空状態」という指定があるが、真空の定義等の必要が生じないように、「真空ポンプ等で負圧状態を保持しなければならない」としてはどうか。	JIS Z 8126-1においても真空は「通常の大気圧より低い圧力の気体で満たされた空間の状態」と定義されているので、公示案のままとします。